令和4年度 第1回文化財保護審議会 議事要旨

- ◆出席者 ・委員:田口健一(委員長)、佐藤孝子(副委員長)、根上眞治、長谷川博、勝又俊博、 倉澤庄次郎、中西章夫 (順不同)
 - 裾野市教育委員会:教育長 風間忠純
 - (事務局)裾野市生涯学習課:課長 古谷伸導、係長 齊藤基博、主査 志田千麻
- 1. 開 会(事務局)

2. 教育長あいさつ(風間教育長)

日頃より当市の文化財行政にご尽力を賜り、厚くお礼申し上げます。教員が起こした不祥事の影響が子供達に広がらないように保護者の力を借りていきたい。また、地域と学校との結びつきをできるだけ近いものにしたい。

3. 委員長あいさつ (田口委員長)

コロナ終息に伴い、イベントも感染対策をしながら実施の兆しがある。文化財保護審議会も、 しっかりと裾野の文化財を伝えていくつもりである。

4. 協議事項

- ・令和4年度事業について(事務局から説明)
 - ●土地開発について
 - Q. 農地において、違法な開発行為が多い。文化財については、大丈夫か?
 - A. 土地利用の場合においては、事業者に対し、生涯学習課が意見を付している。また、包蔵地を掘削する場合には、事業者が行政に届け出を提出することになっている。
 - ●文化財の現地調査について
 - Q. 審議会として文化財の現地調査実施した方がよいのでは?
 - A. 今年度、現地調査を開催したい。
 - ●市Webサイトについて
 - Q. 文化財に関する市Webサイトの更新をして欲しい。
 - A. 早急に更新を行う。

・楽しい郷土史だよりについて

令和3年度は、NHK 大河ドラマ鎌倉殿の13人にちなみ、例年より早く発行して回覧したわけであるが、令和4年度についても、引き続きやっていきたい。今年度は、須山地区、富士山の登山も含めて取り上げたいと思う。編集委員会を開き、須山の根上さんをメインに進めていきたい。

今年度は、昨年度のように急ぐ必要がないので、正月明けの発行を予定している。

茶畑神像について

令和4年2月25日に、富士山巡礼路調査委員会の一環として、神像等の視察が行われた。視察した委員から、「神像等に虫くいがあるのでくん蒸が望ましい」との意見があり、夏に富士山資料館で行われるくん蒸に併せて、実施を予定している。

静岡県史には、今回の神像以外にもっと大きな像が記載されているが、存在の確認ができていない。文化財保護審議委員さんの方で、所在等について情報があれば、事務局までご連絡頂きたい。また、文化財の指定については、所有者の意向が書面で確認できてからの動きとなる。

富士山巡礼路調査について

今年度の調査予定について説明。須山地区の民俗調査等を実施するので皆様のご協力を頂きたい。

5. その他

・富士山資料館の現状と今後について

移転を最終的に考えているが、生涯学習課だけでやりきれない部分があるので、富士山資料館 に勤務していた職員を集めて、今後、具体的に考えていきたいと思う。

・富士山資料館に所有している獅子頭等について

富士山資料館に保管されている「獅子頭」、「御神楽奉納札」、「御神楽辻引之ズ也」について山 梨県立富士山世界遺産センターより、展示のため7月下旬から9月下旬までの間、貸出の要望が 生涯学習課にあり、貸出を予定している。

· 葛山城址保存会会報

長谷川委員より、葛山城址保存会会報「やまゆり」の委員への配布と説明があった。

6. 閉 会 (事務局)